

人が輝き 活力ある街 豊田

ひあてこうすけ

日當 浩介



発行日：令和6年4月吉日

〒473-0925 豊田市駒場町東 115-5

TEL：0565-57-0989 携帯：090-8325-0769

FAX：0565-54-1206 73268hiate@gmail.com

発行：日當浩介事務所

日々の活動は
こちらから



施設紹介：西中山町 全トヨタ労連研修センター つどいの丘

市政レポート VOL.36



—皆さまへのごあいさつ—

春暖の頃、皆様におきましては、ご活躍のこととお慶び申し上げます。
 2月4日に投開票となりました豊田市長選におきましては、厳しい選挙戦を勝ち抜き、太田稔彦候補が4度目の当選を果たされました。
 太田市長におきましては、任期の4年間、市政の発展に全力で取り組んで頂きたいと思っています。
 また、市長が掲げられた今回の選挙公約については、僭越にも市長へ進言し、市民の皆様の声を反映させるための要望も掲げて頂きました。
 今後も、政策の実現を通じ、豊かな生活の実現とともに、心温かいまちづくりを進めて参ります。
 引き続き、皆様のご指導、ご鞭撻よろしくお願い致します。

◇生年月日：1970年1月3日 ◇出身地：熊本県球磨郡 ◇卒業校：球磨工業高校卒業
 ◇アイシン高丘株式会社 ◇アイシン労働組合専門部員 ◇豊田市議会議員 2015 年初当選 現3期目

市長選挙で公約した施策が開始されます！

豊田市長選挙において、太田市長が掲げられた**公約の一部が令和6年度から実施**されます。
 その他の施策についても、今後、関係諸団体との調整を行い、**実現可能な施策から順に実施**を行っていく予定になっています。私たちも**市民に寄り添った政策の実現**に向け、市長を後押ししていきます。

選挙公約 こども園・小中学校の給食費を無償化

子育て世代の経済的支援とこどもの成長を支える健康な体づくりを目的とする。



対象
 保育所・幼稚園・認定こども園の幼児(3~5歳児)から中学校。
 ※アレルギーを持つ子ども等の対応は今後検討

選挙公約 高校生世代までの医療費無償化

経済的負担による受診控えを防ぎ、病気の早期発見・早期治療によるこどもの健全育成を図る。



現行:高校生・大学生
 ・入院費の自己負担を助成
改正:高校生世代まで
 ・入院費に加え**通院費**も助成

選挙公約 高齢者をはじめ補聴器購入への補助

聴力の低下により日常生活に支障がある**18歳以上の市民に補聴器購入の補助**。



対象世帯
 ①市民税非課税 上限3万円
 ②市民税課税 上限1.5万円
 18歳未満、障がい者は既存支援有り

選挙公約 すべての相談を受け止める課の創設

福祉を中心に相談を受け止め、庁内組織を横断し、調整をする部署「**よりそい支援課**」を創設。(東庁舎1F)



3月定例議会 豊田市一般会計報告

令和6年度 豊田市当初予算が決定しました。

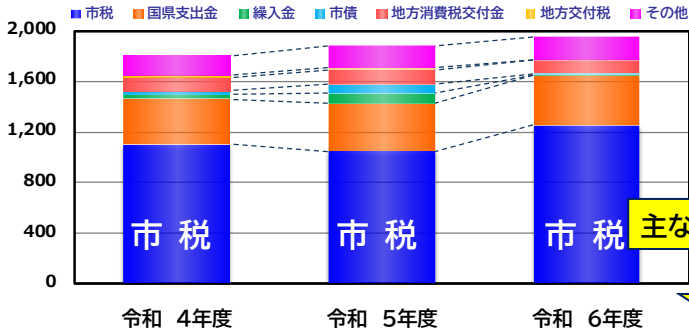
【予算編成の方針】

【骨格予算】固定的に支出される経常的な経費を中心に編成された予算

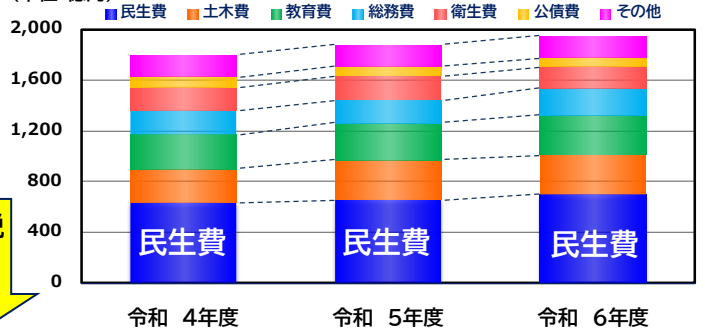
令和6年度は、2月に市長選挙が行われたことを受け、**骨格予算を基本に編成**されました。

第8次総合計画を継続的に推進するほか、**市民の暮らし応援**や**安全安心を確保する事業**など、喫緊の課題に、**確実に対応**することを基本的な考えとして編成が行われました。

(単位:億円) 【令和6年度歳入(市に入ってくるお金)】(表①)



(単位:億円) 【令和6年度歳出(市が使うお金)】(表②)



市税の比較(単位:億円)

歳入 (市に入ってくるお金)	
市税	市民の皆さん、企業が納めるお金
国庫支出金	国や県から入るお金で、使い道が決められているお金
県支出金	使い道が自由な国から入るお金
地方交付税	地方消費税のうち県から配分されるお金(子ども医療費補助・こども園運営等)
市債	国や銀行などから借入れたお金
その他	使用料や手数料など

	R6年度	R5年度	増減
個人市民税	303	320	▲17
法人市民税	349	126	+223
固定資産税	441	441	0

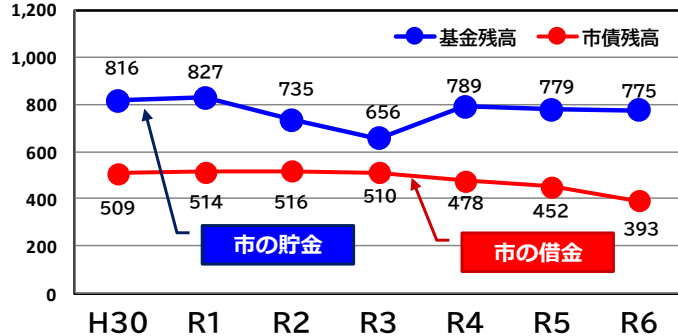
※法人市民税:企業業績の変動により増加

歳出 (市が使うお金)	
民生費	高齢者や障がいのある人、子育てなどを支えるためのお金
土木費	道路や公園などを整備するためのお金
教育費	学校整備やスポーツ・文化などを盛んにするためのお金
総務費	地域振興や庁舎管理、選挙などのお金
衛生費	病気の予防、ごみ処理・環境保全等のお金
公債費	借入金(市債)を返すためのお金
その他	消防費や商工費、農林水産業費

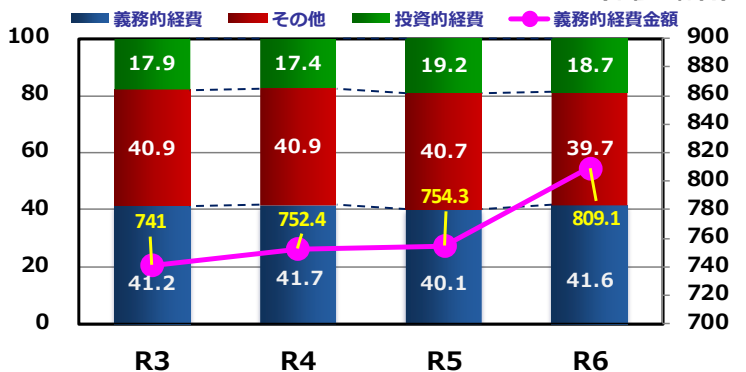
【予算の概要】

令和6年度予算は、**総額は1,954億円**。(対前年度比+71億円。) 義務的経費や継続的事業の増額の影響もあり、当初予算としては過去最高。歳入は企業業績の好調さを受け増加。

(単位:億円) 基金・市債<貯金残高と借入残高>



(%) 性質別内訳の推移 (単位:億円)



※義務的経費の増加は、柔軟な財政運営を難しくします。

【今後の財政見通し】

将来の社会保障費の更なる増加への対応や公共施設の維持補修費の増加も踏まえると、依然として厳しい財政運営への対応が必要。

今後も継続的に事業事務の見直しや歳入の積極的な確保など、財務体質を一層強化するとともに、限られた財源を効果的かつ効率的に活用し、**市民サービスの充実への還元**と**「将来に向けたまちづくりの推進」**と**「健全財政の維持」**の両立を図っていくことを示されました。



3月議会に会派を代表して登壇しました。

【質問テーマ】 将来展望からの施政方針・施策・予算編成



4期目となる太田市政の施政方針について、会派を代表しての代表質問に立ちました。

令和6年度は、企業業績が好調であったことを受け歳入(市の収入)は、増加の見込みであるが、今後、少子化、超高齢社会に伴う扶助費、社会保障費の増加、基幹産業の大変革など、**豊田市を取り巻く社会環境の変化への課題も大きい中、どのような将来展望の基に市政運営を行っていく考えなのか**質問しました。



質問① 4期目の市政運営に対する市長の決意は？



答弁:**市民の豊田市の未来に対する強い想いや期待を感じている。**皆様の声を丁寧にお聞きしながら、**全身全霊で市政運営にあたる**所存です。

質問② 選挙で掲げた公約への想いは？



答弁:本市が抱える**喫緊の課題を乗り越えていくことが、果たすべき役割**と感じている。**未来に希望を持てる豊田市の礎**を築いてまいります。

質問③ 交通安全対策の早期整備についての考えは？



答弁:地域要望など、交通安全施策の**迅速かつ集中的な整備**により、交通危険箇所を解消し、**交通事故死傷数の減少**につなげていく。

質問④ 放課後児童クラブの拡充への考えは？



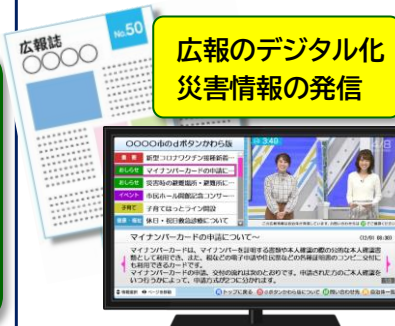
答弁:支援員の確保が最大の課題となる。全学年受入れに向けた準備をおこない、**開設できるところから順次対応**して行く。

質問⑤ 社会的課題を踏まえた公共交通対策は？



答弁:通学費支援や利用促進に向け、**大学生までと70歳以上のおいでんバスの無料化**に向けて、段階的に取り組む。

質問⑥ 市民に寄り添う情報発信への考えは？



答弁:誰もが**公平に**市政情報を**取得できるしくみ**が必要。ご提案の民法テレビ**「dボタンを活用したL字放送」の研究を進める。**

質問⑦ 豊田市らしい世界ラリー選手権への考えは？



答弁:市民の皆様が家族や友人とラリーに親しみ、**身近に感じられる土壌を築く。**提案の**カーボンニュートラルな大会の実現を目指す。**

質問⑧ すべての相談を受け止める市役所の体制に向けては？



答弁:制度の狭間等で**困りごとを解決できない**のが現状。庁内組織を横断する**「よりよい支援課」を創設。市民の相談に対応する。**

豊田市からのお知らせ

令和6年度からの新しい取り組みについてお知らせします。

選挙公約

太田市長の選挙公約

拡充 認知症の方と家族への支援の強化

選挙公約

本人の希望に応じて働ける場の創出支援。また、その家族が抱える困りごとに専門職が助言する体制。



新規 粗大ごみ受付の利便性を向上

粗大ごみの収集受付のオンライン化と24時間申し込みを可能にし、市民の利便性を高めます。

(開始予定: 令和6年10月)



新規 豊田市博物館がオープン

歴史・文化・芸術や自然など、豊田市の魅力を総合的に発信する拠点が開館。



※ 2024.4.26. OPEN

拡充 自立に困難を抱える若者の支援強化

選挙公約

パークとよたと連携し、若者サポートステーションの対象年齢を小学生以下に拡充し相談体制を強化。



新規 小中学校の体育館等に空調を整備

選挙公約

安全・安心な教育環境を確保し、体力向上・心身の健康維持、熱中症を防止。



※避難所指定の26施設には、72時間自立運転可能な機能(LPガス仕様)を整備

対象施設(小中学校)
体育館・武道場(全127施設)
スケジュール
令和6年10月より順次設置
令和7年7月から使用開始
(一部令和7年3月使用開始)

新規 公共施設への再生エネルギー導入

脱炭素社会の実現に向け、エネルギー使用量が多い公共施設に太陽光発電設備を導入。



対象施設
90施設
導入期間
令和6年度～
令和10年度
(令和6年5施設)

くらしの相談対策事例

相談内容：トヨタ車体 吉原工場前の市道の北側歩道の縁石が途中から切れており、歩道と車道の境がなくなっている。大型のトラックも頻繁に通る危険を感じるため、接触防止をお願いしたい。

対策内容：依頼頂いた場所の道路形態が路肩となっており歩道として位置づけられていないとのことでした。しかし、地元吉原自治区にも協力して頂き継続して要望を行った結果、歩道として整備して頂きました。また、道が暗いとのこと意見も街路灯を設置して頂きました。

